

# 『健康なからだは健康な食べ物から～ 健康な食べ物は健康な土から』 推進しますミネラル野菜

町では今年度も、農協と一体となって県、関係機関、団体の協力を得ながら、『健康な土づくり』と健康な土から栽培される『安全でおいしいミネラル野菜の栽培』を推進していきます。

## 推進します!!

### ミネラル栽培

ミネラル栽培については、農業科学研究所所長である中嶋常充先生の理論により、土を検査して過剰な成分を抑え、不足しているもの（微量要素等）を補い、土を健康な状態にして作物を栽培するというものです。

現在、約二百戸の農家のみなさんが、ミネラル栽培に取り組んでおり、研修会等の開催など、積極的に支援していきます。

### 良好な分析結果

#### ～モデルほ場

町では、平成十二年度から五年間にわたって、堆きゅう肥を活用した健康な土づくりを推進するため、農家の協力を得て、モデルほ場を設置してきました。

モデルほ場では、ほ場の土壌診断を実施し、その結果に基づき不足するミネラルを補い、健康な土づくりを進めてきました。

栽培した作物は、水稲やインゲン、トマトなど。生産された作物そのものの生体分析を実施した結果、ミネラル成分やビタミンC、カロテンなどの成分が、五訂食品成分表などと比較して良好な結果が出ています。

また、土壌診断結果も年々良くなってきており、健康な土づくりが実証されました。これらの分析結果は、ミネラル野菜の産地化を図るためのPR資料としても活用しています。

### 緊急な課題

『枝豆』・『ちぢみほうれん草』・『トマト』の栽培拡大

トマトや昨年から本格的に栽培を開始した枝豆、今年三年目を迎えるちぢみほうれん

草については、ミネラル栽培により生産され、味、品質面で、市場関係者からも高く評価されています。しかし、生産量が少ないため、産地化を図るためには栽培面積の拡大が緊急の課題となっています。

ミネラル栽培の作物の面積拡大を進めるために、今年度は枝豆、トマト、ちぢみほうれん草の三作物について、一定面積以上でミネラル栽培に取り組む農家を対象に種子、苗の代金の一部を助成し、支援していきます。

「ちぢみほうれん草」については、インゲンの後作としても栽培が可能ですので、農家のみなさん、ぜひ、取り組んでみてはいかがでしょうか。

### 研修会・栽培指導会の開催

昨年度は、中嶋先生の講演会の外、年間八回にわたって研修会、栽培指導会を開催してきました。そのうち、六回は猪苗代町の宇川進先生にご指導をいただきました。

インゲンについては、昨年度から全生産者の方がミネラル栽培に取り組まれ、六月から九月にかけて町内六カ所のほ場で三回の現地指導会を開催しました。

ほとんどの生産者のみなさんが参加し、宇川先生の指導により良好な生育結果が出ています。

本年度も、宇川先生には、年間を通じてご指導をいただき、作物ごとの指導会や研修会を開催し、栽培技術の向上をめざしていきます。

### ミネラル野菜で健康に・・・

町内の小学校や保育園の給食でも、食材としてミネラル野菜が一部使われていますが、子どもたちの評判も上々で、野菜嫌いが少なくなったという声も聞かれます。健康な土づくりにより、おいしく安全で安心できる作物が生産され、それを食べた町民の皆さんが健康な生活を送れるように「産地消」を推進していきます。

宇川先生から指導を受ける生産者



消費者に好評のミネラルトマト



全生産者がミネラル栽培に取り組むインゲン



市場関係者からの要望が多いほうれん草



野菜嫌いが解消？ちぢみほうれん草の給食(保育園)